

所報 研究所だより

教育・しまんと

令和5年度
NO. 3

発行 四万十市教育研究所

四万十市国見 222 番地
Tel/Fax (0880) 37-2817
ふれあい学級(0880) 31-1130

★ 夏休みを間近にして

3年間新型コロナウイルスのパンデミックの中にあった日常が、今年の5月8日以降、第五類への位置づけとなり、完全な終息には至っていないとしても、様々な分野で当たり前の日常が戻ってきました。

各学校におかれては、校長先生のリーダーシップのもと、教職員みんなで気持ちをひとつにし、教育課程の確かな実践により、充実した教育活動が展開されてきたことと思います。

この時期に一学期の歩みを振り返りながら、二学期以降の実践につなげていただきたいと思います。

さて、高知県教育委員会が「働き方改革」の観点から設定している「夏季休業中の研修会等を設定しない期間」は、本年度は8/7～20までとなっています。

そのことを踏まえ、四万十市教育委員会では、8/7～15の期間を「学校閉庁日」とし、さらに、8/16～18までを、「学校閉庁日に準ずる扱い」という設定となりました。

ただその分、前後半に研修会等が集中したり、限られた日数の中で職員会や校内研修が計画されたりと、多忙な日々には変わりがないかもしれません。

今年も梅雨の時期ではありながらも、真夏日や猛暑日がある所で記録されています。本格的な夏を迎えるにあたって、体調管理には十分気をつけ有意義に過ごされ、二学期に備えていただきたいと思います。

適度なリフレッシュもお忘れなく……。

★ 夏休み中のふれあい学級の開所

2年前まで、夏季休業中のふれあい学級は、市内の小中学校と同様に夏休みに入り、学級の再開は中学校の二学期始業に合わせていました。

昨年度は、通所生のより良い生活リズムの継続や引きこもりの児童生徒への支援対策として、不登校指導員1名分の予算を付けていただき、夏季休業中も4名の指導員を日々1名体制ではありましたが割り振り、開所し支援にあたりました。

本年度は、教育委員会の支援のもと、不登校児指導員2名分の予算を付けていただき、7月24日から8月31日の期間中、研修会や学校閉庁日並びに閉庁日に準ずる日以外を除き、不登校指導員2名体制で開所することにしております。

各学校におかれましては、保護者並びに教職員にも周知していただき、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【 閉級日 】

- ・7/28 (金)
- ・8/4 (金)～18 (金)

★ 夏季休業中の研修会について

① 夏季研修会 (部会)

○日 程：7月28日 (金)
(8:30～11:30)

○会 場：市内小・中学校他

※部会によっては別日の開催もあります。
夏季研修会計画表一覧・部会(7月の校長会及びメールでも配布済)を参照。

② 教育講演会

○日 程：7月28日（金）
（14：00～16：45）

○会 場：市立文化センター

※講 師：木村 泰子さん
（大阪市立大空小学校初代校長）

【 演題 】

『 不登校児や配慮の必要な子ども達に
求められる支援とは 』

③ 夏季研修会（教科外・領域）

○日 程：8月 4日（金）
（ 8：30～11：30）

○会 場：市内小・中学校他

※教科外・領域によっては別日の開催も
あります。夏季研修会計画表一覧
（7月の校長会及びメールでも配布済）
を参照。

④ 中学校外国語担当者会

○国 語：8月 1日（火）※15時～

○英 語：8月 3日（木）※15時～

○数 学：8月21日（月）※14時～

※会場は、国語、英語が教育研究所

※数学は、市立中村中学校

★校長会の資料からは、時間や会場が
一部変更になっています。

⑤ 四万十市人権教育研究大会

○日 程：8月 4日（金）
（12：30～16：45）

○会 場：中村小・中学校